#### 1. ImageJ(多分Fijiでも可)をダウンロードしてセットアップ

https://imagej.nih.gov/ij/ (ImageJ)

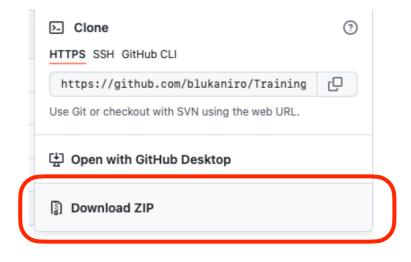
https://imagej.net/software/fiji/downloads (Fiji)

2. それぞれのgithubサイトにアクセスして一式ダウンロード

https://github.com/blukaniro/TrainingImageJ211127 (画像とメモ)

https://github.com/blukaniro/rootmeasure (根長測定マクロ)





でダウンロード

#### 今日やること

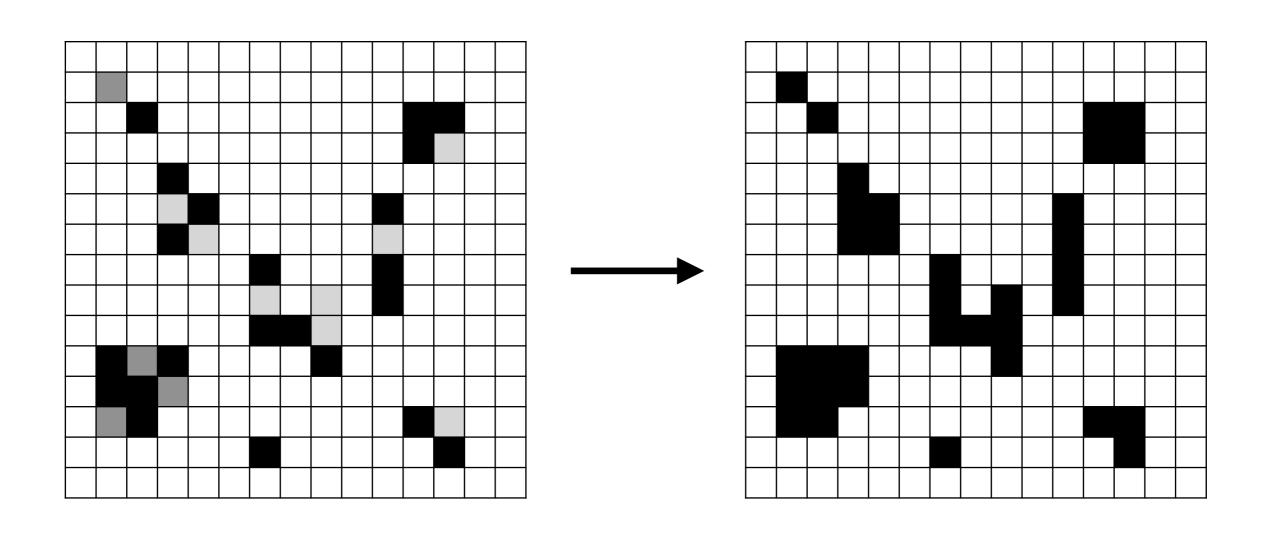
1. Mesureを使った解析

2. Analyse Particlesを使った解析

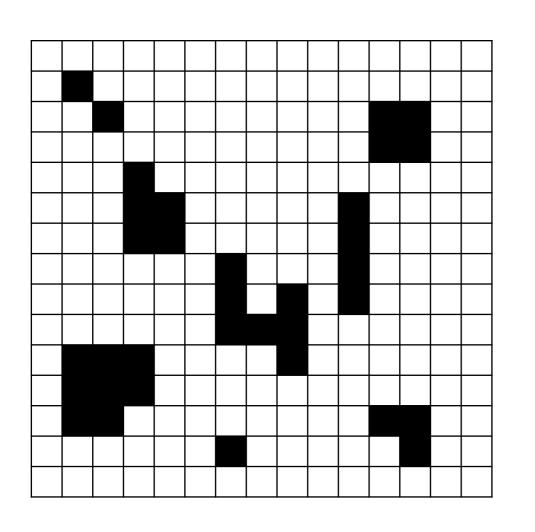
3. マクロの作り方と使い方

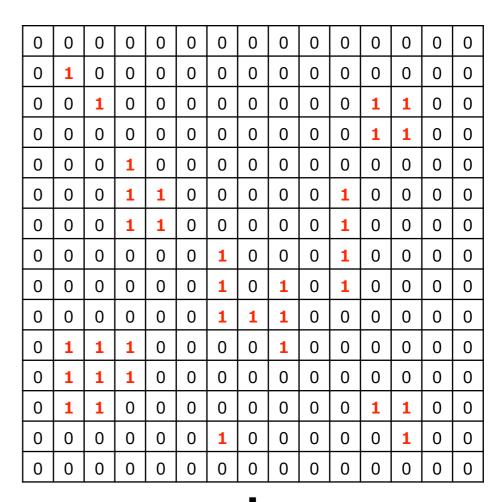
4. 根長測定マクロの使い方

#### グレースケールからバイナリイメージ



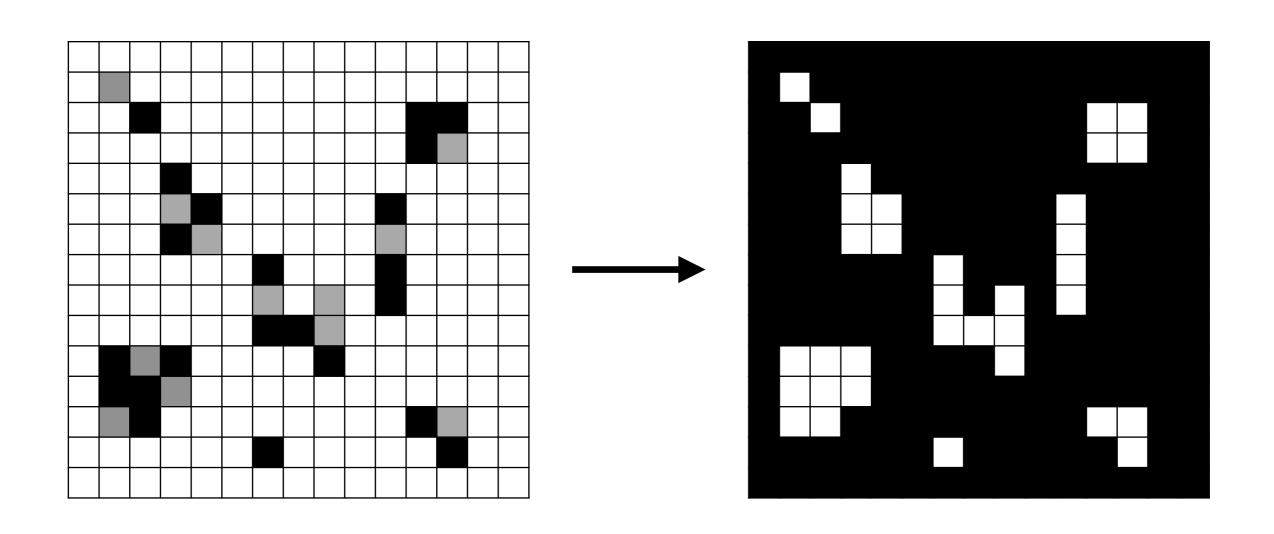
# バイナリイメージで黒(1)を数える



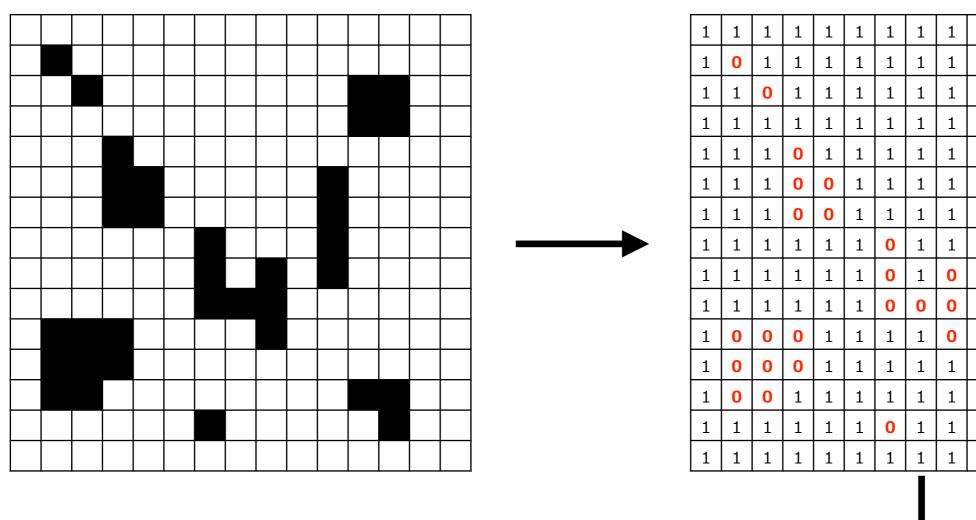


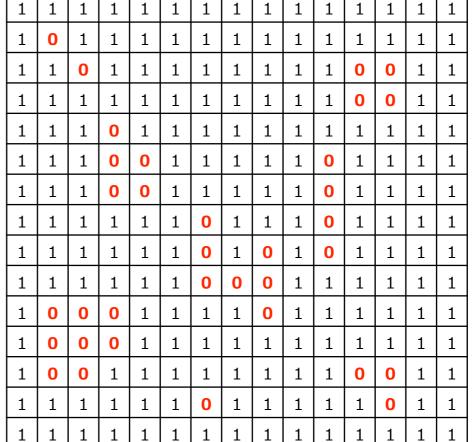


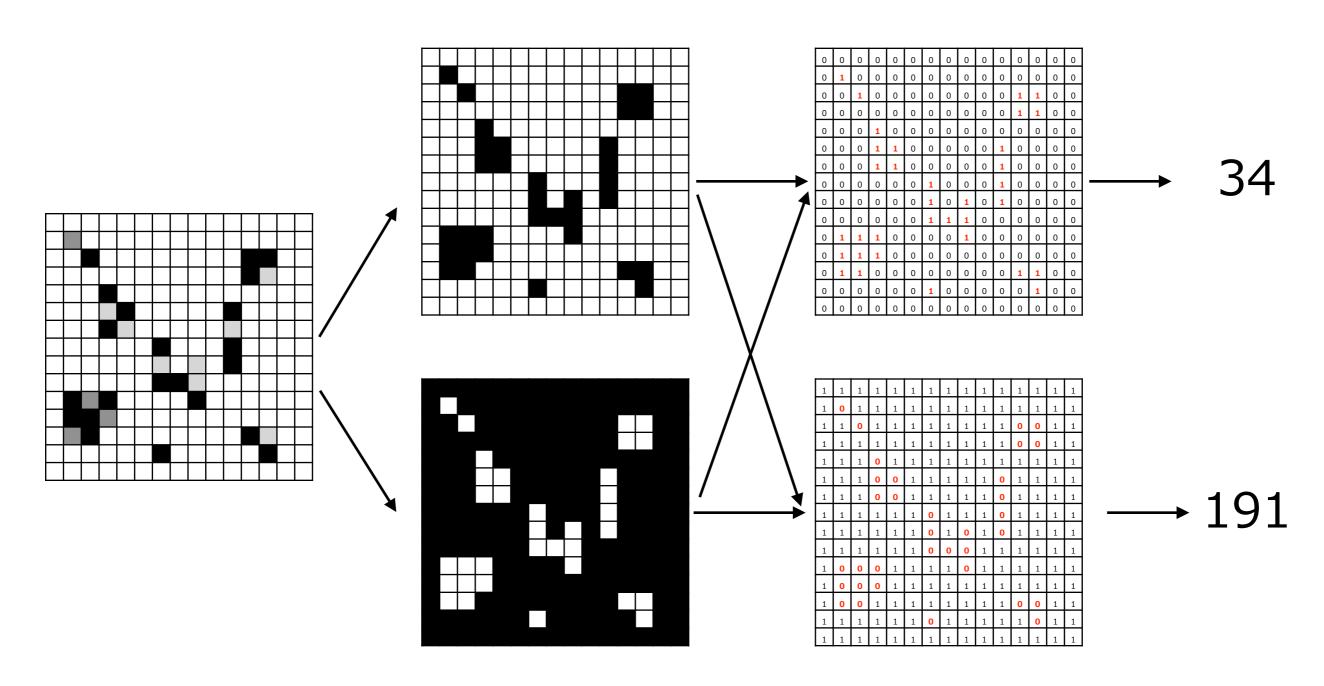
# ImageJでは画像やPCに寄って逆転する



### ImageJでは画像やPCに寄って逆転する







どれになるかわからない! (が同じ画像取得で同じPCであれば同じ)

#### 画像取得Tips

透過型スキャナを使用して, 非圧縮のTifで取得する

画像の補正はなるべく入れない

トレイの底は薄いものが良い

田島仕様

縦25 cm, 横20 cm, 高さ2 cm

内寸縦25 cm, 横20 cm, 高さ2 cm

底の厚み2 mm(強度が確保できるなら薄い方が良い)

側面の厚み2.5 mm(3 mm以上や透明でなくても可能OK)

水は薄く張り,根を丁寧に広げる